

「GIGA（ギガ）スクール構想」を知っていますか？

GIGAスクール構想とは、文部科学省が打ち出した「1人1台端末と高速大容量の情報通信ネットワークなどを整備し、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、誰にも最適な教育を全国の学校で実現する」というプロジェクトです。

令和5年度までに全国の小中学校で「1人1台端末」を整備する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症への対策を踏まえ、令和2年度中に整備を完了するよう、計画が大幅に前倒しされました。

※GIGA…Global and Innovation Gateway for All

「すべての子供たちに世界的で革新的な学びの扉を開けよう」という意味。



←文部科学省HPに、GIGAスクール構想に関する情報が掲載されております。

教育ICT環境整備を進めています。

●1人1台端末の整備

→タブレットとしてもノートPCとしても活用できるキーボード付き2in1PCを導入

●高速大容量の校内ネットワーク整備

→全員が一度に使える通信環境の整備

●大型提示用ディスプレイ、実物投影機の整備

→各教室に機器を整備

●学習支援ソフトの導入

→学校及び家庭での学習で活用する協働学習支援ソフト、ドリル学習ソフトの導入



「1人1台端末」で何が変わるのか。

	これまでの環境		「1人1台端末」の環境
一斉学習	大型提示用ディスプレイを使い、子供の興味関心意欲を高める	学びの深化・転換	・一人一人の反応や考えを一元的に確認できる → 反応を踏まえた双方向型の授業が可能に
個別学習	同時に同じ内容の学習（理解度に応じた個別の学びは困難）		・同時に個々にあった難易度の学習 ・個人の学習の履歴が残る → 一人一人の教育的ニーズ、学習状況に応じた個別学習が可能
協働学習	意見を発表できる子供に限られる		・互いの考えをリアルタイムで共有 ・子供同士で意見交換、比較が可能 → 多様な考えに触れ、比較、深化しやすくなる

家庭への持ち帰りも想定しています。

白鷹町では、端末導入後、情報活用スキルや利用に関するルール等の周知をしたうえで1人1台端末を貸し出し、家庭学習でも使用できるようにします。家庭では、ネットにつなぎ、次のような学習が可能になります。

くり返し学んで知識を定着させる

授業で使った教材や作成した物を、自宅でも利用することができます。授業で学んだことを家でもくり返し学ぶことができるので、学びの定着につながります。

ドリル学習ソフトで実力をつける

ドリルソフトを活用し、児童生徒一人一人の理解度に合った問題を出題したり、回答内容から問題を解けない原因を自動で見つけ出し、わかりやすいレクチャーで弱点を補ってくれます。また、難しい問題に挑戦することもでき、好きなだけ先取りした学習（学年を超えた学習等）を行うことができます。



家庭学習と授業のリンク、家庭と学校とのリンク

学校での作業途中の内容に、家庭からもアクセスして続きに取り組める。家庭と学校とのお便りなどのやり取りも、データでのやり取りが可能。

【コラム】日本の教育におけるICT活用状況は最下位

2018年に79か国・地域（OECD加盟37か国、非加盟42か国・地域）の15歳の生徒を対象に調査が実施されたPISA2018によると、OECD加盟国の中で、日本は「授業でICTを活用しない国No.1」「パソコンを使って宿題をしない国No.1」という不名誉な結果となり、教育におけるICT活用状況は、最下位であることが判明しました。逆に、「ゲームで遊ぶ」は1位になり、「ICTを遊びで使う国No.1」ということも明らかになりました。

Q&A ~こんな場合はどうなるの？~

Q 端末は家庭で自由に使用することができますか？

家庭での学習に使用するため、フィルタリング機能により、不適切なサイトへの接続や、有害なファイル等のダウンロードができないよう制限されます。Youtubeの閲覧も制限されます。なお、端末の充電は、各家庭で行っていただきます。

Q ランドセルやカバンが重くなりませんか？

端末の重さは、キーボードを加えると約1.2kgで、500mLのペットボトル2本分ほどになります。端末はランドセルやカバンに入れて登下校することになりますが、今以上に重くならないように持ち運ぶものを見直します。



Q 家庭で長時間使用するなど健康面に問題が出ませんか？

健康上の問題が出ないよう、学校や家庭で使うためのガイドラインを作成し、より良い使い方を示していきます。また、利用履歴により指導も行います。

Q 家庭での通信料は誰が負担するのですか？

家庭でのご負担となります（学校での通信料は町で負担します）。家庭でも使用することになりますので、Wi-Fiなどの安定した通信環境の整備にご協力をお願いいたします。また、町でWi-Fi接続機器の貸出を行う準備をしていますが、この場合も、回線契約は各家庭でご負担いただきます。

